

4—6. 排水性舗装等の特殊舗装における施工

排水性舗装等の特殊な舗装におけるランブルストリップスの施工については、舗装の特徴を損なわないよう注意することが望ましい。

解 説

●排水性舗装への施工

排水性舗装におけるランブルストリップスの施工は、空隙に塵材を擦り込んでしまうので、溝の部分の透水性が低下する。舗装全体の面積に対してランブルストリップスの溝はわずかであることから、排水性舗装全体に及ぼす影響は殆どないと考えられるが、施工方法や施工後の路面清掃を工夫することで、切削溝の透水機能の低下を防止することが可能である。例えばブラシ式路面清掃車で路面清掃を行うと空隙に塵材を擦り込んでしまい、透水性を低下させるだけでなく路面を汚してしまうので、清掃機械としては真空式路面清掃車など選定することが望ましい。



写真 4-5. 排水性舗装における透水試験



写真 4-6. 真空式路面清掃車